

高校生国語現代文 文章問題を解く前に知っておきたい知識 001 接続語 001 逆接

本格的な文章問題を解く前に備えておきたい事項がいくつかあります。
これらをしっかり身につけておくだけでも、文章の読みやすさや問題の取り組みやすさが変わってきます。

接続語を確認

中学生の国語で習得する十種類の品詞分け・・・名詞や動詞、形容詞などでは「接続詞」というものは存在しません。
「接続語」は小学校で習う文の成分の一つですが、あまりも当たり前に使われているので、意識せずに勘違いしている方もいるようです。ここから基本を確認していきましょう。

逆接と順接

文章を読み解く上で重要な逆接と順接を学びましょう。
小学生時代にやることですが、整理しておくことで読みやすくなります。

逆接

接続語でもっともわかりやすいのが逆接です。前の文の内容と逆のことや、結果が伴わないことを言う時に使います。
少し気をつけてほしいのは、よく「逆接は前の文を否定している」と習うことがありますが、そうとは限りません。

逆接の例文

- 1 A班は桜を植える案を出してきた。しかし私たちB班は銀杏の方がいいという案を出した。
- 2 駅までの歩道を急いで走った。だが最終電車の発車時刻には間に合わなかった。
- 3 直前に頑張って追い込み練習をした。しかし本番のステージでは振り付けを忘れてしまった。

これらの例文で 1 の例文は、接続語の前の内容「桜を植える案」を否定気味に言っていますが、2 の文では前の文の内容「走ったこと」を否定しているわけではありません。

同じく、3 でも「追い込み練習」したことを否定しているわけではありません。
前の文を否定ということにとらわれずに、文章をしっかりと読んで理解しましょう。

逆接の接続語・・・しかし・だが・けれども・でも・ところが・（実際には、しかし・だがが多い）

※しかし などには時には前の文の内容をより深めていく時にも使えます。前の文の否定でもなく、因果関係的な逆接でもないことがあるのです。哲学系などの評論で目にしますので、踏まえておきましょう。

例題 A 次の文章で、逆接の接続語が入る文を二つ選べ。

- 1 昨日は夜に少し勉強をした。（ ） 翌朝はすっきりと目覚めることができた。
- 2 オーストリアに行ってみた。（ ） ブルキナファソにも行ってみたい。
- 3 今日は昼から大雨だった。（ ） 夕方には道路もすっかり乾いていた。
- 4 宅配便は予定時刻より遅れて届いた。（ ） 道路がかなり混んでいたからだ。
- 5 夏は十分に水分補給した方がよい。（ ） 一日に三リットル飲むのは飲みすぎだ。

※例題のの解答と解説は、4 ページ目にまとめてあります。

高校生国語現代文 文章問題を解く前に知っておきたい知識 001 接続語 002 順接

順接

順接は接続語の前が理由になっていて、順接の接続語の後が順当な結果や結論です。

原則、原因と結果という因果関係になっています。一見わかりやすいと思いますが、複雑な文章や一文が長い場合にはわかりにくく場合もあります。

順接の例文

- 1 がんばってテスト勉強をした。だから定期テストの点数が良かった。
- 2 今年の夏は日照時間が長かった。よって果物が大きく育った。
- 3 今年は猛暑日や酷暑日の日が多く暑い夏だった。したがって熱中症になる人が増えた。

順接の接続語・・・だから・したがって・ゆえに・なので・よって（実際には、だから・したがってが多い）

※そしては、順接のように使えますが厳密には順接ではありません。本来は、
「しっかりと練習した。だから本番はうまくできた」とするところを、
「しっかりと練習した。そして本番はうまくできた」
のように順接のように使うことができます。

普段の会話や時の流れを表すという使い方としては間違いではありません。
ただし、そしては、順接に近くない場合にも使えます。たとえば

「待ち合わせの駅に、母は地下鉄で来た。そして、その後父も電車で来た」の文の そして は単なる時系列です。
「待ち合わせの駅に、母は地下鉄で来た。だから、その後父も電車で来た」と因果関係の順接にすることはできません。
そしては順接っぽく使えるが、そうではない時も多いと思っていますといいたいでしょう。

例題B 次の文章で、順接の接続語が入る文を二つ選べ。

- 1 昨日の夜はよく眠れた。（ ） 翌朝はすっきりと目覚めることができた。
- 2 夕方から線状降水帯の発生確率が高まった。（ ） 昼過ぎから大雨だったからだ。
- 3 夏休みに入った。（ ） ショッピングモールは平日でも混んでいるだろう。
- 4 うちの猫はおやつが大好きだ。（ ） ごはんを食べるのも大好きだ。
- 5 映画館の入り口付近には混雑していた。（ ） 選んだ映画の客席に人はまばらだった。

※例題のの解答と解説は、4ページ目にまとめてあります。

具体と抽象・前後の並列的な言い換え で使われる接続語

簡単な具体と抽象をおさえておきましょう。

例文 具体↓抽象に

テーブルの上には、葡萄・いちご・りんご・オレンジ・パイナップル、
つまり

たくさんフルーツがある。

接続語の つまり を使って、具体を抽象的にまとめています。

逆にしてみましょう。

例文 抽象↓具体に

テーブルの上にはフルーツがのっけていて、
たとえば

いちご・オレンジ・葡萄・パイナップル・ドラゴンフルーツなどがある。

これは小学生でやることなので、ほとんどの方が理解していると思いますが、気をつけたいのは接続語の「つまり」は、文章のレベルが高くなってくると、具体を抽象にする使い方ではないことが多くなります。

例文 並列的な言い換えに使う「つまり」

彼女は私達のチームで一番ダンスが上手い。

つまり

うちのチームのエースと言える。

この文章の つまり は前の文を抽象化していません。前の文と後ろの文はほぼ同じ内容で、並列的に言い換えをしていて つまり はそれを繋いでいます。

このように前後の並列的な内容を接続する つまり の使い方を覚えておきましょう。

前後を並列的な言い換えでつなぐ接続語・・・つまり・すなわち・いわゆる・要するに

例題C 次の文章で、つまりの接続語が入る文を二つ選べ。

- 1 午前は遊園地でたくさん乗り物に乗った。() 夕方はテニスもやった。
- 2 ブロッコリーやピーマンや人参を買った。() スーパーで野菜を買ったということだ。
- 3 扇風機では部屋が涼しくならない。() 家電量販店でエアコンを買った。
- 4 彼はバスケットボールが得意だ。() 野球は得意ではない。
- 5 彼女は庭木の手入れが好きだ。() ガーデニングが趣味である。
- 6 オーブンを使った料理づくりが好きだ。() ドリアやローストチキンなどだ。
- 7 このお店のアップルパイはおいしそうだ。() 六個も買ってしまった。

※例題の解答と解説は、4ページ目にまとめてあります。

例題の解答と解説

カッコ内が×のものは、前後の文に因果関係が無いものです。

例題A 次の文章で、逆接の接続語が入る文を二つ選べ。入れてある接続語は一例です。

- 1 昨日は夜に少し勉強をした。(×) 翌朝はすっきりと目覚めることができた。**因果関係がない。**
- 2 オーストリアに行ってみた。(さらに) ブルギナファソにも行ってみたい。
- 3 今日は昼から大雨だった。(しかし) 夕方には道路もすっかり乾いていた。
- 4 宅配便は予定時刻より遅れて届いた。(なぜなら) 道路がかなり混んでいたからだ。
- 5 夏は十分に水分補給した方が良い。(だが) 一日に三リットル飲むのは飲みすぎだ。

ポイント解説

2は口語の会話では ても などの逆接を入れて話すことも多いですが、書き言葉では さらに が妥当でしょう。
ただし小説などでは ても で会話になることもあるので、間違っても言い切れないところです。

例題B 次の文章で、順接の接続語が入る文を二つ選べ。

- ◎1 昨日の夜はよく眠れた。(だから) 翌朝はすっきりと目覚めることができた。
- 2 夕方から線状降水帯の発生確率が高まった。(なぜなら) 昼過ぎから大雨だったからだ。
- ◎3 夏休みに入った。(したがって) ショッピングモールは平日でも混んでいるだろう。
- 4 うちの猫はおやつが大好きだ。(さらに) ごはんを食べるのも大好きだ。
- 5 映画館の入り口付近には混雑していた。(しかし) 選んだ映画の客席に入はまばらだった。

ポイント解説

2は因果関係になっていますが、理由と結論が順接とは逆になので なぜなら が入ります。
3は理由が一見明確ではないように思えますが、夏休みだから子ども達が学校へ行かないということを考えれば、少し飛躍しているように思えても順接で説明がつけます。

例題C 次の文章で、つまりの接続語が入る文を二つ選べ。

- 1 午前は遊園地でたくさん乗り物に乗った。(そして) 夕方はテニスもやった。
- ◎2 ブロッコリーやピーマンや人参を買った。(つまり) スーパーで野菜を買ったということだ。
- 3 扇風機では部屋が涼しくならない。(だから) 家電量販店でエアコンを買った。
- 4 彼はバスケットボールが得意だ。(しかし) 野球は得意ではない。
- ◎5 彼女は庭木の手入れが好きだ。(つまり) ガーデニングが趣味である。**並列的な言い換え**
- 6 オーブンを使った料理づくりが好きだ。(たとえば) ドリアやローストチキンなどだ。
- 7 このお店のアップルパイはおいしそうだ。(よって) 六個も買ってしまった。

ポイント解説

- 2は具体を抽象化する つまり です。
- 5は庭木の手入れとガーデニングはほぼ同じ意味なので、並列的な言い換えの つまり です。
- 6は抽象を具体化しているので たとえば が入ります。